

羽津学歴史講座・史跡巡り「奈良平城宮跡歴史公園」

羽津郷土史と民俗研究会

12月13日(土)に文化財巡りを実施しました。参加者34名、8時にJA羽津支店から、奈良平城京跡歴史公園に向けて出発しました。

当日は天候にも恵まれ、交通渋滞もなく予定通り「奈良平城京跡歴史公園」に到着。最初に「平城京跡資料館」を見学し、その後特別な儀式だけに使われた「第一次大極殿」・復元整備中の「第一次大極殿院」・「大極門(南門)」・「朱雀門」を見学後、「天平みはらし館」では平城京に関するVRシアターを見て、「天平うまし館」で昼食しました。午後は時空を超えて奈良時代の平城宮を体験できる「平城宮いざない館」を見学。朱雀門前で記念写真を撮影。その後バスに乗車し、針テラスでトイレ休憩して無事予定通り17時にJA羽津支店駐車場に到着しました。参加された皆様お疲れさまでした。



昨年度は明和町の斎宮を訪れました。羽津地区には壬申の乱(672年)の故事に因んで、糠塚山(額突山)山頂に大海人皇子(後の天武天皇)の神宮遥拝所碑がありますので、今年度は奈良時代の遺構が多く残されている平城旧跡を見学することとしました。

今回は降雪による交通トラブルや体調管理などを憂慮して従来の2月から12月に変更しました。今後も羽津学「文化財巡り」は、多くの方に参加して頂けるよう企画立案していきますのでよろしくお願いいたします。

1月下旬から2月の行事予定

1月20日(火)	バレトン教室	2月13日(金)	さんきゅう食堂
1月23日(金)	さんきゅう食堂 子供食堂「&ゆう」	2月14日(土)	羽津おうちごはん 無料塾「ぐるにえ」
1月24日(土)	防災ワークショップ 竹あかり制作会 無料塾「ぐるにえ」	2月15日(日)	洗濯&クリーニング講座
1月25日(日)	シイタケ作りを体験しよう 女子力アップ講座・DVD鑑賞会	2月17日(火)	バレトン教室
1月29日(木)	竹あかり制作(羽津北小学校)	2月20日(金)	さんきゅう食堂
1月30日(金)	さんきゅう食堂	2月21日(土)	竹あかり制作会
2月 4日(水)	いのちの授業(みのりこども園)	2月27日(金)	いのちの授業(羽津保育園) さんきゅう食堂
2月 6日(金)	さんきゅう食堂		子供食堂「&ゆう」
2月 8日(日)	ベビーマッサージ教室	2月28日(土)	無料塾「ぐるにえ」

編集後記

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。新年早々、島根県、鳥取県で最大震度5強の地震が発生し被害が報告されました。昨今、全国的に地震、風水害による災害が頻発しています。自分の命は自分で守るということを再認識していただき、住まいの耐震化、家具固定、ハザードマップの確認等に努めていただければと思います。『誰かが何とかしてくれるだろう』という考えは自分の命、大切な家族の命を失うことにもなりかねません。新年を迎え今一度「自助」について家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。 広報委員会(S.Y.)より

有料広告

厄除祭 2月1日(日)
節分祭 2月3日(火)
～御祈祷、豆まきで厄祓い～

豆まき、福豆つかんで開運招福!!
二両日随時受付、その他はご予約下さい

祓之宮
志氏神社
大宮町14-6
TEL059-331-0620



羽津だより

発行者
羽津地区まちづくり推進協議会
広報委員会
広報No.147 令和8年1月発行
E-mail koho@hazu.org

竹あかり制作会

総務委員会・環境部会

3月末に開催する額突山市民緑地祭りにて展示・点灯する竹あかりを制作します。制作した作品は祭り終了後にお持ち帰りいただけます。

【開催日時】1月24日(土)10:00~16:00
2月21日(土)9:00~16:00

【開催場所】羽津地区市民センター2階大会議室

各種団体の皆さんには、過去に大作を作ってもらいましたが、作品が経年劣化で傷んできており、改めて会場に映える大作づくりに挑戦していただくようお願いいたします。

この制作会とは別に、羽津小・羽津北小の6年生の皆さんには卒業制作を兼ねて制作してもらいます。1月15日に羽津北小学校、1月29日に羽津小学校で授業枠を使って6年生全員に作品を制作してもらいます。出来上がった作品は、6年生を送る会や卒業式などで展示された後、額突山市民緑地まつりで展示いたします。



額突山市民緑地まつりコンサート出演者募集

総務委員会

今年も3月21日(土)に額突山市民緑地まつりを開催します。例年通り、竹あかりの展示・点灯も行います。点灯開始は3月14日(土)です。

ワークショップやぜんざいなどのふるまい、模擬店及びキッチンカーによる飲食の販売などがあります。詳細は次号でお知らせいたします。

この祭りでは例年野外コンサートを行っています。その出演者を募集中です。羽津地区在住・在勤の方や平素から羽津地区の活動に関与してくれている方であればどなたでも大歓迎です。奮ってご応募ください。

連絡・問合せ先：羽津地区まちづくり推進協議会事務局 TEL&FAX 059-331-5333

防災コラム

昨年来、地震発生の頻度が高くなっているように感じます。貴方のお宅は大地震に対する備えができていますか？

①建物・家具

まずは建物や家具の下敷きになって死なないことが第一です。耐震診断・補強はしてありますか？家具や大型家電は固定していますか？

②防災備蓄品

避難所に行くにしても在宅避難をするにしても、水と食料、非常用トイレは必須です。これまでは阪神淡路大震災の経験から3日分を用意することが推奨されていましたが、南海トラフ地震を想定するとこれでは全く足りないでしょう。7日以上、できれば2週間分は準備しておきたいものです。

水は3リットル/人・日、トイレは5~7回/人・日として家族の人数分用意しましょう。食料は2日分程度は調理不要なものを用意しておき、その後はお湯を使ったり簡単な調理をすることになりますので、カセットコンロやガスボンベの用意も必要です。(過去の震災では救援物資でボンベは潤沢に供給されていましたが…)

女子カアツ講座

女性委員会

12月11日(木)、さろんde志氏我野にて、平田由美子先生による「麻しめ縄作り」講座をしました。参加者は少なめでしたが、細かい所まで指導していただきました。直径2cmと1cmの二重になった麻縄二種で、色とりどりの花やリボン・ゴールの飾り紐・水引等を使って飾り付けしました。

思うように縄に止められなかったり、紐を変わり結びができず苦しりましたが、皆さん個性的な素晴らしいしめ縄ができ、これで良い新年を迎えられそうです。



四日市環境フェア

総務委員会

12月13日(土)、じばさん三重にて「四日市市環境フェア」が開催され、羽津地区からは「よないがわ水族館」を出展させていただきました。

この「よないがわ水族館」を作り上げるのにあたってはまち協単独ではなく、魚と子どものネットワーク様、暁高等学校様、羽津地区在住のカメ博士など外部の方に協力をいただいたことで、より専門的に深く米洗川のいきもの調査を行うことができました。11月2日(日)の羽津地区文化祭では、実際に米洗川で採集したいきものを展示するだけでなく、10月13日(月祝)・10月18日(土)に実施されたいきもの採集の様子をはじめ、水質調査の結果や廃棄物・水質事故の報告や、実際に回収したゴミなども展示させていただきました。

環境フェアでは限られたスペースをギリギリまで使い展示をしましたが、たくさんの子供達が水槽の前でくぎ付けとなり、大人はあの米洗川にこんないきものがいるのかと、その種類の多さに驚いていました。また、この展示を見られた方の中には、いきもの採集に協力してくれるという方もおり、羽津地区を飛び出して展示することで、新しい人とのつながりもでき、とても有意義な時間となりました。

この米洗川のいきもの調査は、これからも各外部団体様と連携しながら活動を続けていきます。興味のある方は事務局までお気軽にお問い合わせください！



ぴよぴよクリスマス会

羽津子育て支援ぴよぴよ

12月17日(水)10時、志氏神社の参集殿には50組近くの親子が集まりました。「子育て支援ぴよぴよ」のクリスマス会です。ママのお膝に抱っこされた0歳から2歳くらいのお子さんたちの可愛い声と笑顔が会場に充ち溢れました。動物に扮したボランティアの可愛い(?)演技、ジングルベルの演奏では、皆に配られた手作りマスカラとハンドベルで盛り上がりしました。そしていよいよサンタクロースの登場です。歓声が上がります！サンタさんは、ずっしり重い白い袋を抱えて、一人一人にプレゼントを手渡ししてくださいました。今年のサンタさんは、市民センターの館長さん。やさしくスマートなサンタさん、本当にありがとうございました。



第1回防災ワークショップ(地震・津波)を開催

羽津地区連合自主防災会

12月20日(土)に羽津地区市民センター2階ホールにて、令和7年度 第一回防災ワークショップ(地震・津波)を開催いたしました。本来、このワークショップは、12月7日に開催した総合防災訓練の前に実施する予定でしたが、四日市市中心部の豪雨災害により延期となっていました。当日は雨天にもかかわらず97名の方に参加を頂きました。講師の危機管理課 高橋さんには、一般的な地震・津波に関する情報と羽津地区に焦点を当てた地震・津波情報について非常にわかりやすく講演をいただきました。この講演会の内容を各自治会でも周知していただけると有意義かと思えます。来るべく災害に向け、知り得た知識を活用して我が身を守る行動につなげていただければ幸いです。

部会・委員会紹介

さんきゅう食堂紹介

さんきゅう食堂スタッフ

さんきゅう食堂は、平成28年11月に子供食堂がスタートしたのを見て、高齢者の方々から「私たちにも」との声が上がったのを受け、コープみえの協力を得て平成30年10月に始めました。当初は月1回の開催でしたが、月2回開催、毎週開催と開催頻度を増やしてきました。その間にはコロナ禍で活動が制限されて休止を余儀なくされたこともありましたが、コロナ騒動が落ち着いた後、再開するにあたっては、コープみえの所外活動自粛がなかなか解けなかったことから、少しでも早く再開するために羽津地区(さろん)単独で開催することとし、現在に至っています。さんきゅう食堂の名前は、サンキュー(=ありがとう)の意を込めて名づけたもので、食事代もこれに因んで1食390円に設定しています。

物価高騰の折、390円を維持するのは大変ですが、スタッフも利用者の皆さんと同じく390円を負担していますし、地域の皆さんからお米や季節の野菜・果物等のご支援もいただいています。買い出しに当たっては、安い食材を求めて毎週3~5軒のお店を回っています。これらにより何とか値上げを回避してきましたが、昨今は物価が高騰していますので、いずれ値上げをお願いせざるを得なくなるかもしれません。メニューは手作りを基本に季節の行事やお祭なども考慮して決めています。

毎週金曜日(祝祭日を除く)に開催していますが、利用は予約制です。席数の制約から1回24名が上限です。予約申し込みは、前週の月曜日9時30分からさろん志氏我野にて受付を開始します。月曜日が祝日の場合は繰り上げた月曜日になります。1月の申し込みは、12月22日に1月9日・16日・23日まで終了しています。1月30日分の申込受付は1月19日(月)です。

ご挨拶が最後になりましたが、今年もよろしくお願いたします。

まち協役員リレー随筆

地域のつながりを

社会教育事業本部長・樋口博己

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、羽津地域のさまざまな場面や行事において、互いに支え合い、力を尽くしてくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。

人は、正論や理屈だけで動くものではありません。相手の立場や思いに心を寄せ、真心をもってかけられた一言の励ましが、人の心を照らし、次の一步を踏み出す勇気となります。地域活動においても、日頃から声を掛け合い、努力を認め合い、支え合う関係があってこそ、地域は前へと進んでいく力を持つのだと感じています。

日々の暮らしの中では、思うようにいかないことや、不安を抱える場面も少なくありません。しかし、誰かの温かな言葉や行動が、地域に安心と希望をもたらします。一人ひとりの小さな心配りや励ましの積み重ねが、やがて地域全体の活力へとつながっていくのだと確信しています。

そして、こうした日常的なつながりこそが、災害時に大きな力となります。いざという時、顔の見える関係や普段からの声かけが、迅速な安否確認や助け合いにつながります。避難所の運営や支援活動においても、日頃から培われた信頼関係があるからこそ、混乱を最小限に抑え、互いに支え合う行動が可能となります。防災・減災の要は、特別な訓練だけでなく、日常の中で育まれる人と人との絆にあると考えます。

本年も、羽津地域の一員として、対話と共感を大切に、励まし合いの輪をさらに広げながら、平時も災害時も支え合い、誰もが安心して暮らせる、あたたかく元気な羽津地区の地域づくりに微力ながら尽力してまいります。

皆さまにとって希望に満ちた一年となりますことを、心よりお祈り申し上げます。

有料広告

パン工房 Blooming の
人気商品をご紹介します！



ビーフシチュー
フランス

新年明けまして
おめでとうございます!!

パン工房ブルーミング 火~金・第2.4土曜日 8:30~16:30 四日市市別名3丁目 2-12